

ドリスカッ！ at Campus

陽明高等学校・陽明高等支援学校

2023 年度 実施報告書



特定非営利活動法人ドリスカッ！

目次

1. 開催趣旨	1
2. 全体概要	1
(1)スケジュール	1
(2)体制図	1
3. 事前学習	2
(1)事前説明会 ドリスカッ！実行委員の募集	2
(2)第1回事前学習 デザイナー指導による広報用ポスター作成	2
(3)第2回事前学習 プロ講師による実行委員指導	3
4. 登壇講師一覧	4
(1)ドリスカッ！で登壇した講師の職業や所属一覧	4
5. メインイベント	5
(1)概要	5
① 第1部 ピッチイベント	5
② 第2部 グループワーク	5
(2)生徒実行委員の様子、全体写真	6
6. アンケート	7
(1)生徒アンケート	7
(2)アンケート記述	9
8. 総括	10

1. 開催趣旨

子ども達の心に“夢”という炎を灯す夢点火プロジェクト「ドリスカッ！」は、体験・体感型のキャリア教育イベントとして、2017年度より毎年実施しており、今年度で7年目を迎えた。

このイベントでは、人生には多くの選択肢があることを生徒たちに知ってもらい、自分自身の望む未来を叶えるための「突破力」を身に付け、早期のキャリアビジョンの形成に繋げることを目的としている。さらに事前・事後学習やイベント当日の運営など、生徒と一体となった取り組みを行うことで、単発のイベント効果に留まらない訴求効果の高い内容を目指している。

本イベントは2部構成とし、第1部の各講師による自己紹介セッションでは、普段の仕事姿と立ち振舞いを再現しつつ登壇していただき、第2部で話す概要や自身の特技などを披露する。また音響や照明にこだわったエンターテインメント性の高い舞台装飾により、カッコいい大人を演出し、生徒達の五感を刺激することで、講師の人となりへの関心を高めることを狙いとしている。

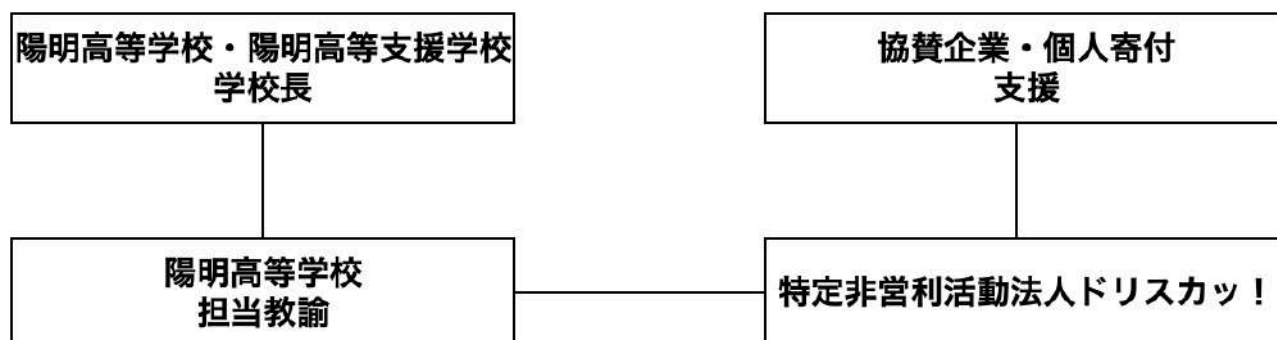
第2部では、講師ごとに分かれてグループワークを行い、講師と生徒が直接対話できる場とし、普段関ることが少ない大人の話聞くことで、「将来どうありたいか」「どう生きるのか」を自らに問いかけ、生きること・働くことの意義を見つけるキッカケとすることを目標とした。

2. 全体概要

(1)スケジュール

日程	実施項目
2023年11月29日（水）	事前説明会
2023年12月4日（月）	第1回事前学習（ポスター作成）
2023年12月11日（月）	第2回事前学習（写真・動画・2部進行・総合司会）
2023年12月20日（水）	ドリスカッ！ at Campus 陽明高等学校・陽明高等支援学校

(2)体制図



3. 事前学習

(1)事前説明会 ドリスカッ！実行委員の募集

日時:2023年11月29日(水) 14:50~15:40

場所:陽明高校 体育館

講師:ドリスカッ！事務局 伊波 貢

ドリスカッ！事務局 伊波 恵子 小野間 昌和

内容:対象学年の生徒と教員向けに、ドリスカッ！の概要説明と趣旨や実施意図を伝え実行委員の募集を行った。



(2)第1回事前学習 デザイナー指導による広報用ポスター作成

日時:2023年12月4日(月) 16:05~17:00

場所:各教室

講師:株式会社うさぎでざいん 吉田コマキ

内容:実行委員が主体となって校内告知用のポスター作成を行った。プロのデザイナー講師による指導のもと、キャッチコピーの考案と画像の選定・デザインをして1枚のポスターデザインを作成した。



(3) 第2回事前学習 プロ講師による実行委員指導

日時:2023年12月11日(月) 16:05~17:00

場所:各教室

講師:屋嘉 舞(写真) 金城ともや(動画)

ドリスカッ!事務局 伊波 恵子(総合司会) 小野間 昌和 (2部進行)

内容:各担当の実行委員を対象に本番に向けての練習と役割について学んだ。



ポスターデザイン

DREAMS & SOUPCANS

ドリスカッ!

BE COOL!!

新たな夢へ歩き出す、
自分が輝く道へ。

第2回 ドリスカッ! at Campus
沖縄県立陽明高等学校・陽明高等支援学校 合同開催

体験・体感型のキャリア教育イベントとして
子ども達の心に「夢」という炎を灯す夢点火プロジェクト。
様々な業種で働く社会人から多様な人生経験や助言を直接聞くことで、見識や知識を広げ、
生徒が具体的なキャリアモデルを構築するきっかけとする。

令和5年12月20日水
5~6校時 (13:50~15:40)
沖縄県立陽明高等学校 体育館

第一部 講師によるプレゼンテーション
様々な大人を知ろう

第二部 グループワーク
大人へ直接質問しよう

主催: 沖縄県立陽明高等学校・陽明高等支援学校 協力: 株式会社アルディ・フィールズ沖縄、株式会社おきなわフィナンシャルグループ
運営: ドリスカッ! 生徒実行委員 株式会社レキオホールディングス、ブルームパートナーズ株式会社、他30社

RDFields 株式会社アルディ・フィールズグループ
おきなわフィナンシャルグループ LEQUIOS GROUP BLUEBIRD PARTNERS

4. 登壇講師一覧

(1) ドリスカッ！で登壇した講師の職業や所属一覧

※各講師の所属やメッセージを記載し、生徒たちはこれらの情報から興味のある講師を選定した。

No.	講師写真	氏名	フリガナ	所属・職業	メッセージ	所属
1		阿波根 久美子	アハゴン クミコ	沖縄県立陽明高等学校	陽明高校キャリア教育推進部2学年担当。「総合的な探究の時間」の企画・運営、修学旅行企画等	なし
2		又吉 亮太 (OB)	マタヨシ リョウタ	株式会社近代美術企画課フォトスタジオ	こんにちは。僕は印刷物や広告を作る会社で、フォトグラファーをしています。欲しい、食べたい、行ってみたい。と思ってもらえる写真を撮るお仕事です。	なし
3		久場 英	クバ ヒデ	社会福祉法人まつみ福祉会 介護老人保健施設 桜山荘	介護老人保健施設において看護師として勤務しています。介護老人保健施設の役割として ①包括的ケアサービス施設、②リハビリテーション施設、③在宅復帰施設、④在宅生活支援施設、⑤地域に根差した施設。の基本五つの柱から成り立っており、当施設では在宅復帰、認知症高齢者の受け入れ、看取りケアを主に行っています。	なし
4		河野 麻菜	カワノ マナ	enjob沖縄・キャリアコンサルタント	国際線・国内線の客室乗務員に従事した経験から、専門学校沖縄ビジネス外語学院内でエアライン講師をしています。英語が苦手でも国際線CAの夢を叶えた経験から、様々な航空会社のCA受験対策を行なっています。	電源 プロジェクター スクリーン
5		渡邊次 佳朗	トケシ ヨシロウ	グスクード社会保険労務士事務所	企業の人事労務に関するコンサルティング、労務管理アウトソーシング等、人事労務領域の専門家として沖縄の企業の成長を支援し、沖縄の経済発展を支えています。	なし
6		満尾 拓人	ミツオ タクト	学校法人新島学園 沖縄調理師専門学校 日本料理講師	普段の仕事内容は、調理師を育成する専門学校で日本料理とすしと和菓子を教える講師として働いています。ドリスカッ！では、食に携わる仕事の魅力を伝える一調理師として講演ともしかしたら体験も取り入れて伝えます！	ホワイトボード 長テーブル2台 (頭丈なもの) の食の分野に携わる仕事の魅力を講演も交えて楽しく伝えます！
7		安藤名 さつき	アゲナ サツキ	sanshinista フリーランス(英語・三線)	英語と三線の人。主に英語は通訳と翻訳の仕事が中心。県内企業の社内通訳翻訳やウェディング通訳、YouTubeの字幕翻訳など。時々英会話レッスンや、その他の英語関係の仕事も担当。三線はレッスンやLIVE、舞台、イベントの企画運営など。これまで20か国以上、8才〜80才まで、約500名の人たちに三線を指導。カフェやビーチなどのレッスン、お洒落手にレッスンなど、これまでになかった形で三線の魅力を伝えている。	電源 プロジェクター スクリーン マイク2本(三線演奏)
8		田盛 健了	タモリ ケンリョウ	自由福祉士 (naturalrhythm もっとこ)	自由福祉士。【盲ろう者通訳介助員、障害者就労支援B型事業所職業指導員(モンガ)、高齢者宅の庭木の剪定、ヌチマース(宮城島)の植栽管理、フローリスト(Linden)、絵本作家。人形劇トイメライ、ホワイトハンドコース(手鼓指導)、小、中学校や地域の自治会等で講話。etc】	ホワイトボード マーカー マグネット等
9		近藤 智規	コンドウ トモキ	株式会社セブンイレブン・沖縄	セブンイレブン・沖縄はコンビニエンスストアをフランチャイズ展開している会社となります。沖縄県民の方々に愛されるお店を目指して仕事をしております。	電源 プロジェクター スクリーン
10		富山 佐菜	トウヤマ サナ	LVS株式会社	沖縄でのマツエクサロン経営とエステティシャン養成校校長の仕事に加え、自社商品開発や美容インフルエンサー活動など、多岐にわたる仕事に携わっています。	電源 プロジェクター スクリーン
11		松田 謙	マツダ ケン	株式会社フィットコネクション	①IT ②飲食 ③ホテル経営 ④不動産投資 ⑤レンタカー ⑥ECサイト運営 ⑦通信事業	なし
12		仲宗根 健秀	ナカソネ タケヒデ	日本トランスオーシャン航空株式会社	沖縄の翼として、安全と安心をモットーにお客さまの夢と希望を乗せて、飛行機を飛ばしています。	電源 プロジェクター スクリーン

5. メインイベント

日時:2023年12月20日(水) 13:50~15:40

場所:沖縄県立陽明高等学校 体育館 対象:1学年(257名)

司会:ドリスカッ!事務局 伊波 恵子

(1)概要

5、6校時の授業時間を活用し、体育館にてドリスカッ!イベントを行った。

① 第1部 ピッチイベント

第1部はライブ会場のような音響・照明の演出のもと、様々な分野で活躍する「かっこいい大人」の姿を生徒に見せることで、生徒の視野の拡大と、仕事や生き方に対する新たな気付きやきっかけを与えることを目的に、12人の講師が1人2分間のプレゼンテーションを行った。運営面においては、生徒実行委員が司会・音響・照明・PC操作・タイムキーパー・カメラ等それぞれの役割をサポートし共にイベントを作り上げた。



② 第2部 グループワーク

1人の講師につき15~20人程度の生徒が参加し、生徒実行委員によるファシリテーターが進行のもと、講師と直接対話を行った。生徒が仕事をリアルに感じられるよう、実演形式やスライドを使用したプレゼンテーション方式、生徒と向かい合って対話を行う等、講師によって特色あるグループワークを行った。



(2) 生徒実行委員の様子、全体写真



6. アンケート

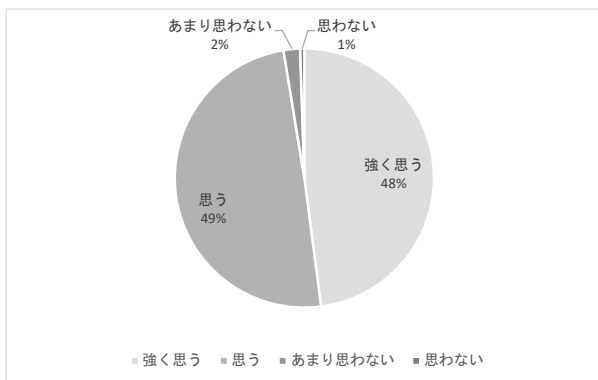
生徒向けにドリスカッ！ イベントの事前事後のアンケート調査を実施した。

事前にキャリア教育において求めている内容についての調査を行い、事後アンケートにて当イベントの満足度と意識の変化について検証した。

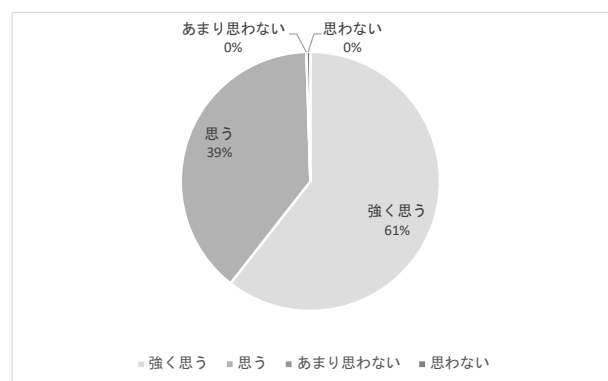
(1) 生徒アンケート

問 1. 進路を決める時、経験者やプロから直接学んだり意見を聞くことは大切だと思いますか？

事前

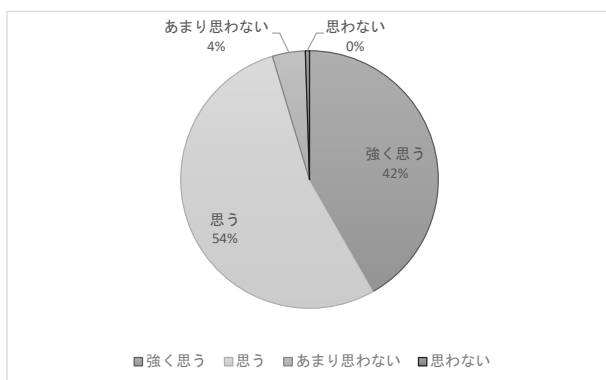


事後

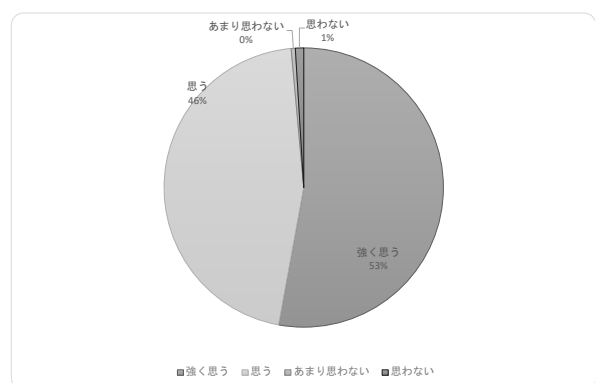


問 2. 自分の将来について相談できる大人は必要だと思いますか？

事前

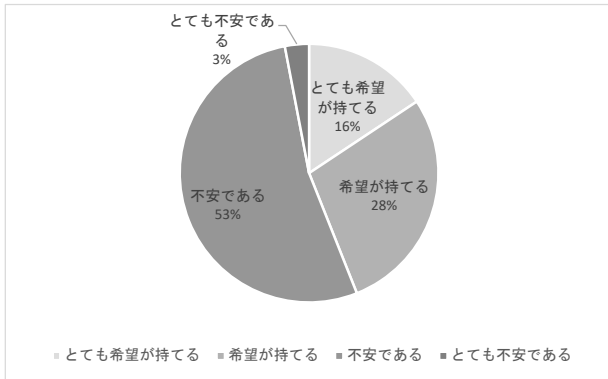


事後

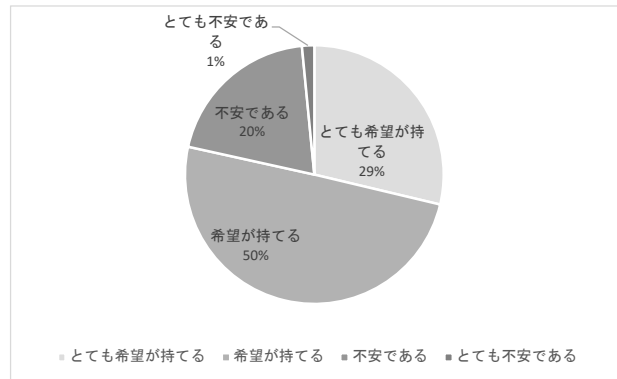


問 3. 自分の将来について、どのように感じていますか？

事前

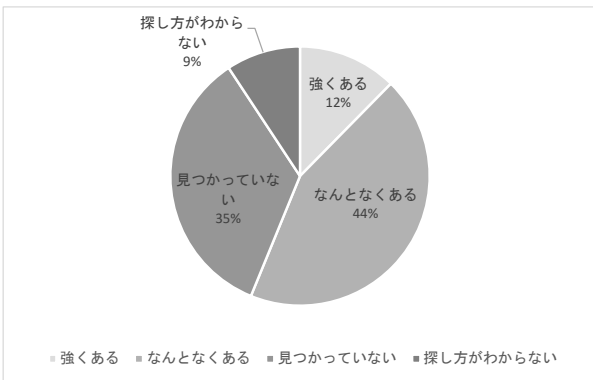


事後

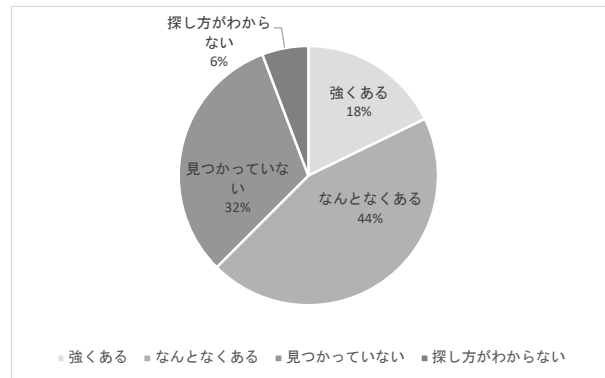


問 4. 将来のロールモデル(あこがれや目標としている人物像)はありますか？

事前

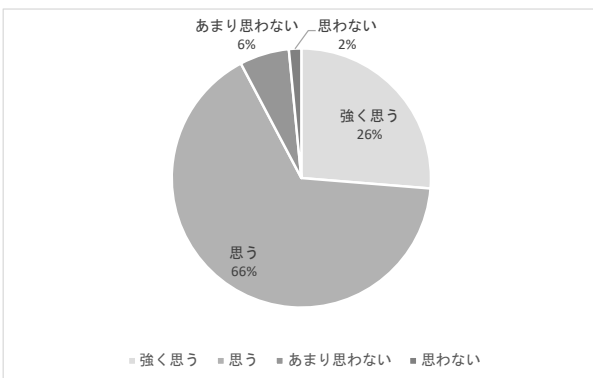


事後

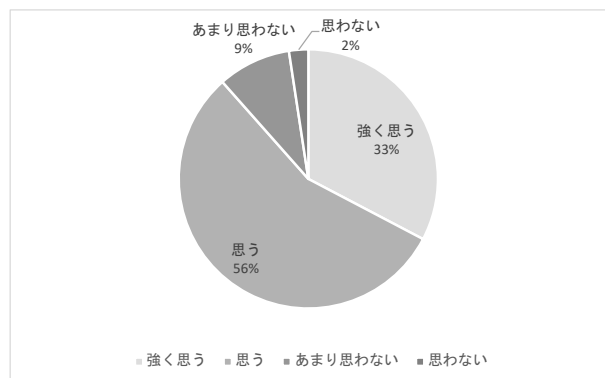


問 5. 仕事とは社会に貢献するためのものだと思いますか？

事前

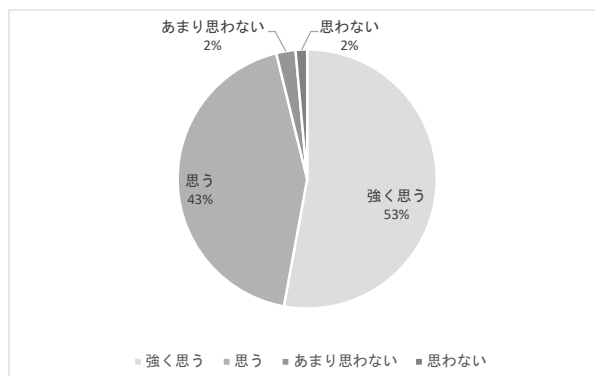


事後



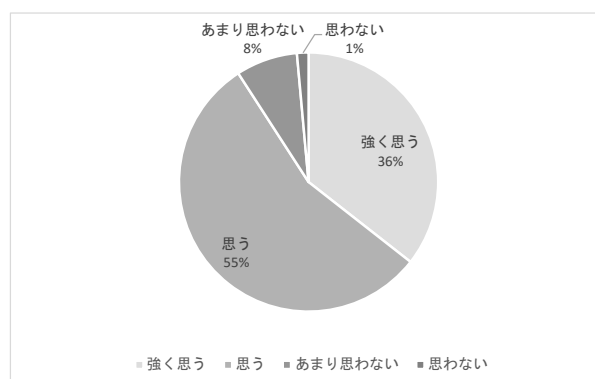
授業(ドリスカッ!)は将来役立つ内容だと思いますか？

事後のみ



授業(ドリスカッ!)は今後何か行動を起こすキッカケになりそうですか？

事後のみ



(2) アンケート記述

先生や講師からのコメント

多くの生徒が感想を記入していることに驚くと同時に、ドリスカッ!から受けた刺激や影響の大きさを感じています。生徒たちのこれからの変容を楽しみにしたいと思います。

初めて、ドリスカッ!に参加させて頂きとても感謝しています。通常の授業とは違いワクワク・ドキドキを感じました。また生徒さん達と近い距離で話し合う事ができる為親近感を持ち一緒に楽しむ事ができました。話を聞いてくれた高校生のまっすぐな熱い視線に感動して、またやりたいと感じました。地域の大人達と高校生をつなぐ取り組み、今後もますます愛されるイベントになりますよう期待しています。

次回開催の高校へのバトンタッチのセレモニーもよいアイデアと感じました。

ドリスカ!で夢の話していたら自分の夢も叶いました。

8. 総括

陽明高校・陽明高等支援学校では、今年度2回目のドリスカッ！at Campus 開催することができた。様々な職業の講師が12名登壇して頂き内OB1名・校内講師1名ご協力頂きました。今回、高等支援学校と共に合同開催のためキャリア教育×インクルーシブ教育を取り組めるよう、福祉・キャリアコンサルタント・芸能・フリーランス等、多種多様な職業や生き方の講師の皆さんが登壇して頂くことができた。

生徒達の感想より、普段合う事の出来ない人達や知らなかった職業を知ることで視野を広げる事ができた。夢を叶えることができた大人の話を通じて直接聴く事ができとても感動した。自分も頑張ろう！と勇気を頂いた。

講師の感想より、普段関わる事が少ない生徒達と関わらせて頂き、多くの可能性と未来があると感じました。ドリスカッ！から受けた影響を感じると共に今後も様々な学校へ広げ継続して欲しいと思います。大人の私達ができることを今後もやって行きたいと思います。

ドリスカッ！の目的でもある主体性を重視し体験・体感型キャリア教育とし、オリエンテーションにて実行委員の希望調査を実施。ポスター作成、司会（1部2部）、音響・照明、PC操作、タイムキーパー、動画、写真等、多くの実行委員が活躍することができた。

イベントの事前事後アンケートを実施した結果、効果が高かったのが1位“自分の進路を決める時、経験者やプロから直接学び意見を聞くことは大切だと思いますか？”に対し強く思うと答えた生徒が

(13%UP)の結果となり、ドリスカッ！を通し様々な大人と直接関わることで必要性を感じ、大人との関わりやプロ・本気の人達と触れる事で一人でも多くの生徒の心へ響いたと思います。

その結果ドリスカッ！開催後“自分の将来について相談できる大人は必要だと思いますか？”の質問で

(99%の生徒が強く思う・思う)と回答となりました。

2位“自分の将来について、どのように感じていますか？”に対し、とても希望が持てる・希望が持てると答えた生徒が**事前44%事後79% (35%UP)**した結果となりました。

3位“仕事とは社会に貢献するためのものだと思いますか？”に対し、**強く思う事前28% 事後33% (7%UP)**した結果となり、社会貢献の一環で実施している企画を学校側と共に開催することで生徒達へ貢献することの大切さを気づくきっかけになれたと思います。

“授業（ドリスカッ！）は将来役立つ内容だと思いますか？”**強く思う・思う (96%)**

“授業（ドリスカッ！）は今後何か行動を起こすキッカケになれそうですか？”**強く思う・思う**

(91%)の結果となり多く生徒達からの必要とされるキャリア教育となりました。

成果としてKJ法（ブレインストーミング）を実施し、全員で意見交換や振り返りを行う事で、更に効果を高めることができた。講師からの感想より“生徒一人ひとりの気持ちや感想を感じ取ることができた。学校からお礼状が届きとても嬉しく感じた。今後も学校に協力・応援したい”とのご意見が沢山ありました。

ドリスカッ！を通し学校と地域社会を繋げる事で支援の輪が広がり生徒たちの可能性を見つけ出す共に、大人も子供の夢の炎が灯せるよう継続していきたいと思います。